変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月
【19ページ】 2.履修登録制限単位数	文言の追加	-	<1年次生>情報リテラシー2020年度前期不開講に伴い、以下の通りとする。 ・2020年度前期(1セメ)の履修登録制限単位数を23単位から22単位に変更する。 ・2020年度後期(2セメ)の履修登録制限単位数を22単位から23単位に変更する。	2020年5月
【37ページ】 1. 教養教育とは (3)カリキュラムマップ	表の追加	-	- 専攻科目 - 教養教育科目 - (「仏教の思想」科目、言語科目、教養科目) - 低年次 ← 高年次	2020年9月
		「仏教の思想」科目 仏書	配当セメスター 1 2 3 4 5 6 7 8 数の思想等 *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	
			英語科目 外国語を紹介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、	
		言語科目	8外国話科目 異文化理解を深めるとともに、自律的な学様態度を身につける	
		ΑX	文科学系科目 人間の様々な文化や過去の経験を学立	
		教養科目	現代社会の様々な場面において立ちあらわれる多様な問題と向き合う	
			式科学系科目 社会人になってからの生活や社会流動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う	
		スポー	- ツ科学系科目 スポーツについての環境とその合理的な実践方法について学ぶ	

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月
【xviiiページ】 休講・補講・教室変更情報 <注意事項・補足>	文言の修正	・本学以外の第三者機関による休講情報提供サービス等が存在しますが、 本学が提供する公式の情報は上記サイトのみです。	・本学以外の第三者機関による休講情報提供サービス等が存在しますが、本学が提供する公式の情報はポータルサイトの情報を確認してください。	2021年3月
【7ページ】 第1部 履修の心得 Ⅲ. 単位制度と単位の認定 4.授業時間	授業時間の変更	時間 帝 月 火 木 金 土	※2021 年度より全学者で統一した長期時間以、変更されました。 ②	2021年3月
【22ページ】 第1部 履修の心得 V. 履修登録 5. 履修辞退制度 (3) 履修辞退できない科目	学部等が設定する履修辞退対象外科目の一覧の変更 (「経営学部」欄から「演習」と「応用演習」を削除)	学部等が設定する履修辞退対象外科目の一覧 学 部 等	学部等が設定する履修辞退対象外科目の一覧 学 部 等	2021年3月
【23ページ】 第1部 履修の心得 V. 履修登録 5. 履修辞退制度 (5) 履修辞退の申し出方法	文言の追加	-	(注)演習, 応用演習を辞退する場合は, 各セメスターのWeb履修登録期間または、履修辞退期間に, 経営学部教務課窓口にて所定の手続きが必要です。	2021年3月
【30ページ】 第1部 履修の心得 VI. 成績評価 12. 筆頭試験時間	筆頭試験時間の変更			2021年3月

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	
[18ページ] 第1部 履修の心得 IV. 授業科目の開設方法 オンライン授業について	ページの追加	_	「オンライン授業について」(以下、PDFファイル)を追記。 https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebjhuc.pdf	2022年2月
【29ページ】 第1部 履修の心得 VI. 成績評価 11. 追試験	欠席理由証明書の変更	追試験受験希望者は、追試験受験願および試験欠席理由書・欠席理由証明書〈医師診断書、交適遅延証明書または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等〉をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に経営学部教務課窓口に提出しなければなりません。交適遅延証明書のうち、WEB発行によるものは、本人が乗車したことを照明するものではありませんので、欠席理由の証明書として、本学では取り扱いできません。交通遅延証明書は従来通り、「本人が乗降した際に各駅にて受け取ることができるもの」のみを証明書として取り扱います。	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書(WEB 発行の証明書可)または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に経営学部教務課窓口に提出しなければなりません。	2022年2月
【92ページ】 第2部 教育課程 IV. 学部共通コース 4.各コース (3) スポーツサイエンスコース	文言の修正	(5)「健康運動実践指導者」、「アシスタントマネジャー」、「トレーニング指導者」の資格を取得したい学生は、以下に記載してあるそれぞれの解説をよく読んで必要な科目を履修してください。 〈『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得希望者へ一科目履修上の注意一〉 スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。それぞれの資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	(5)スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。以下に記載の資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	2022年2月
【19ページ】 第1部 履修の心得 V. 履修登録 2.履修登録制限単位数	文言の削除	(注2)編転入学した者のカリキュラムは、編入学または転入学した年度ではなく、入学を認められた学年の在学生と同様のカリキュラムを適用します。再入学した者については、原則離籍前と同年度のカリキュラムを、復学した者については、休学前と同年度のカリキュラムをそれぞれ適用します。	削除	2025年4月
【117ページ】 第4部 学修生活の手引き 5.休学と復学 (4)の下に追記	文言の追加	_	(5) 休学による学年進行 学年進行するためには、各年度末の時点で当該学年における1年以上の在学歴が必要となります。例えば1年生の時に第1学期もしくは第2学期のいずれか1学期間の休学をした場合、在籍2年目となる翌年度の一年間も1年生の扱いとなります。このことにより、在籍2年目も1年生対象の科目しか受講できない可能性がありますので、休学する場合は履修計画に注意してください。	2022年4月
[117ページ] 第4部 学修生活の手引き 5.休学と復学 (5)の下に追記	文言の追加	-	(6)復学した際のカリキュラム 復学した者については、休学前と同様のカリキュラムをそれぞれ適用します。	2025年4月
[118ページ] 第4部 学修生活の手引き 6.再入学 (4)の内容変更	文言の追加	(4)再入学を願い出る時は、学費等納入規程に定める受験料を納め、所定の期間内に手続きをしなければなりません。なお、出願期間、出願書類等については入試部に問い合わせてください。	(4) 再入学を願い出る時は、学費等納入規程に定める受験料を納め、所定の期間内に手続きをしなければなりません。なお、出願期間、出願書類等については入試部に問い合わせてください。なお、再入学した者については、原則として、入学を認められた学年の他の在学生と同様のカリキュラムを適用します。	2025年4月
[118ページ] 第4部 学修生活の手引き 7.編入学・転入学 (3)の内容変更	文言の修正	(3)他の大学へ転学を希望する学生は、学長に願い出てその許可を受けなければならない。(学則18条の3)	(3)他の大学へ転学を希望する学生は、学長に願い出てその許可を受けなければならない。(学則19条) ※本学の他学部(同一学部内の他学科・専攻を含む)への転入学の場合は、学則19条に基づく退学の手続きが必要となります。また、編転入学した者のカリキュラムは、編入学または転入学した年度ではなく、入学を認められた学年の他の在学生と同様のカリキュラムを適用します。	2025年4月

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月
履修要項全体	文言の修正	予備登録 事前登録 本登録	抽選登録 選抜登録 オープン登録	2025年4月